

第46回構造活性相関シンポジウムにおけるプライバシーポリシーについて

第46回構造活性相関シンポジウム(以下、構造活性相関シンポジウム)では、講演参加者の氏名、氏名のふりがな、連絡先住所、電話番号、勤務先名、勤務先住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス等の個人情報の取り扱いについては、平成17年4月1日に施行された「個人情報保護法」に則り、厳重・適正な管理に務め、同法の規定により通知又は公表が義務付けられている「利用目的」「第三者への提供」について、あらかじめ下記のとおり公表したいと考えています。何卒、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 講演参加者等の個人情報と利用目的

構造活性相関シンポジウム実行委員会(以下、当実行委員会)が保有している講演参加者等の個人情報は、氏名、氏名のふりがな、連絡先住所、電話番号、勤務先名、勤務先住所、電話番号、電子メールアドレス等です。当実行委員会は、講演参加者等の個人情報を以下のとおり利用します。

- 1) 構造活性相関シンポジウムに関する案内、及びそれにかかる連絡事項の送付。
- 2) 電子メール等によるポスターなど(電子媒体によるものを含み、当実行委員会の活動目的に適うものに限る)の配布。
- 3) 参加登録料、懇親会参加費等にかかわる事務、案内。
- 4) 構造活性相関シンポジウムの主催、共催、協賛団体からの同シンポジウムに関わりの深い情報で、かつ当実行委員会が必要と認めたものの伝達・送付。
- 5) 構造活性相関シンポジウムの主催団体である、日本薬学会構造活性相関部会からの部会入会案内等の送付。

2. 講演参加者個人情報の第三者提供

- 1) 当実行委員会が保有する講演・参加者個人情報は、法律に基づき開示しなければならない場合を除き第三者には提供しません。ただし、主催団体である「日本薬学会構造活性相関部会」には「日本薬学会構造活性相関部会会則」の範囲内において提供することがあります。
- 2) 法律に基づき開示しなければならない場合を除き、日本薬学会構造活性相関部会へも個人情報の開示を望まない場合(非開示)は、当実行委員会まで届け出て下さい。なお、届け出がない場合は、原則として「開示可」として取り扱います。ただし、構造活性相関シンポジウム講演発表者は日本薬学会構造活性相関部会員である必要があり、部会員であることの確認が必要なため、この限りではありません。

3. 開示・訂正・利用停止請求

当実行委員会並びに主催団体である日本薬学会構造活性相関部会は、講演参加者本人からの開示請求の申し出があった場合は当該本人と確認したうえで、個人情報の開示を行います。また、内容が正確でないなどの申し出があった際には、その内容を確認の上、必要に応じて個人情報の追加、変更、訂正または利用停止を行います。勤務先の変更などの場合は、ご連絡下さいますようお願い致します。

4. 構造活性相関シンポジウムに関する個人情報のお問い合わせ、ご依頼先

(第46回構造活性相関シンポジウム事務局)

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-6

大阪大学大学院薬学研究科 情報・計量薬学分野

「第46回構造活性相関シンポジウム実行委員会」

高木達也

e-mail:sar2018@qsarj.org